

「伝える」大切さ

いきなりの真夏日が始まりました。地球環境は取り返しのつかないところまで悪化してきたのでしょうか。プラスチックゴミが海を浮遊するだけでなく草原の国でも自然界を破壊しているそうです。

自分の身の回りへの関心は少なからずあっても少し広い世界、もっと広い世界のこととなると「他人事」になってしまいます。でも、人間の生産活動が回りまわって人間の生活を脅かしていることはまちがいないようです。たかが、小さなプラスチックのストローを使うかどうかでニュースになっています。本当に深刻な問題になっているのでしょうか。あらゆることがつながってこの世界が成り立っていることを最近の現象で思い知ることが多くなりました。遠い世界の事ではなく、他人事ではなく自分から生じた事なんだという理解が、もちろん一人だけではなく一人ひとりであると思いますが、大事なんですよ。

身近な地域の中でも同じで、

「社会の事は若いもんに教えるのが年長者の仕事や、自分らも先輩から教わってきたし、若いもんは知らないから物事の判断に大事なことを教えてないのはいかんと思う。」

「教えんとして、最近の若いもんが悪いとはいえんで」という会話を聞きました。

我が国は人口減少時代を迎えています。生まれてくる赤ちゃんの数が、琴平町でも30年度は50人くらいだったそうです。結婚をしないという選択をする人も増えてきました。人それぞれの生き方があって、それは大事にすることだと思います。それぞれを大事にすることと勝手に生きていくこととは違うのですが混同されます。分かったつもりではなく、正確なことを伝える事や自分で考える事、判断することができて初めて話し合う事が出来るのだと思います。社協としても正確につたえることにしっかりと意識を持っていかなければ、住民の皆さんが判断したり話し合いが豊かに実を結ぶものに結びつかないのではと考えます。住民さんたちの地域の課題解決に向けた活動ができ、より良い暮らしにつながるよう取り組みたいと考えています。

5月はこんなことしました。

榎井地区：榎井ハッピーネット

榎の木フェスタに向けて

榎井ハッピーネットでは、榎の木フェスタに向けて、福祉委員の皆さんにも声をかけて話し合いを進めています。**6月16日(日)9時20分～榎井小学校**で皆さんぜひお会いしましょう。



(新種目の練習中)

ささえ愛こんびら

官民協働のまちづくりに向けて

日時 5月21日(火)開催

ささえ愛こんびらでは、3つの部会(高齢、障がい、児童)に分かれて、それぞれに課題になっていることを挙げて、全員で共有化し、課題解決に向けて何ができるか考えています。





こんぴら朝市実行委員会

こんぴら朝市 日程の変更

こんぴら朝市実行委員会では、4月から毎週開催していた「こんぴら朝市」を、より内容を充実していくことを目的に、話し合いをしました。下記の通り変更になりましたので、皆さん今後ともよろしくお願ひします。

6月から

毎月第2、第4日曜日 一之橋公園

9:00~12:00

一般会費のお願い

この会費は、住民による地域づくりを応援する一世帯500円の会費です。また、人を支える様々な地域活動、地域福祉活動に活用しています。

例：配食サービス、地域の方々が気軽に集まれる拠点整備、身寄りのない方への支援等

琴平地区：こんぴらアイネット

防災意識を高める

開催日：5月17日（金）

6月から「こんぴら朝市」が第2、第4日曜日に変更になることの申し合わせと、住民の防災意識を高めることを目的に、一之橋公園で、防災訓練及び炊き出し訓練を行うことが決定しました。



防災訓練

開催日：9月22日（日）

※詳細は決まり次第掲載していきます。

まちのキッチン

もぐもぐ通信



「梅雨だる」を吹き飛ばそう！「梅雨だる」から「夏バテ」に繋がってしまわないよう、梅雨だるを解消していきましょう！この時期のおすすめは「オクラ」と「山芋」です。ビタミンたっぷりのオクラと疲労回復効果のある山芋を使ったお惣菜を作って皆さまをお待ちしております。

赤い羽根共同募金

まちづくり事業申請団体募集！！



地域でのボランティア活動や防災・減災活動を支援することを目的に「町づくり事業」を実施いたします。琴平の町を「誰もが暮らしやすいまち」にする取り組みを支える事業です。お気軽に琴平社協までご相談ください！！

○助成対象団体

町内で活動するボランティア団体、自主防災組織、その他地域で活動している団体

○助成対象事業 **令和元年度**に実施する地域での活動、防災・減災活動など

○申請期間 随時（審査の上、決定いたします）

○助成上限額 50,000円

